

**平成 30 年度  
認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業  
実施報告書**

**平成 31 年 3 月**

**日野市健康福祉部高齢福祉課**



## 【目次】

### 1. 事業の概要

(1) 認知症高齢者の現状と 30 年度の基本方針.....	1
(2) 事業概要.....	3
(3) 運営体制.....	4

### 2. 取組みの内容

(1) 認知症対策推進会議の開催.....	7
(2) 認知症初期集中支援事業.....	8
(3) 「認知症を知る月間」の開催.....	10
(4) 専門部会の取組み.....	17
1) 家族支援部会.....	17
2) 市民啓発部会.....	19
3) 多職種連携推進部会.....	21
(5) 次年度の事業の方向性.....	23

### 【資料編】

(1) アンケート結果.....	27
(2) 認知症家族介護者交流会実施記録.....	32
(3) 日野市の虐待受付状況.....	33
(4) 日野市の徘徊対応状況.....	34
(5) 平成 30 年度までの取組み.....	36
(6) 認知症を知る月間の広報物.....	37
(7) 認知症サポーター養成講座 開催実績.....	40
(8) 認知症サポーターステップアップ講座 開催実績.....	42

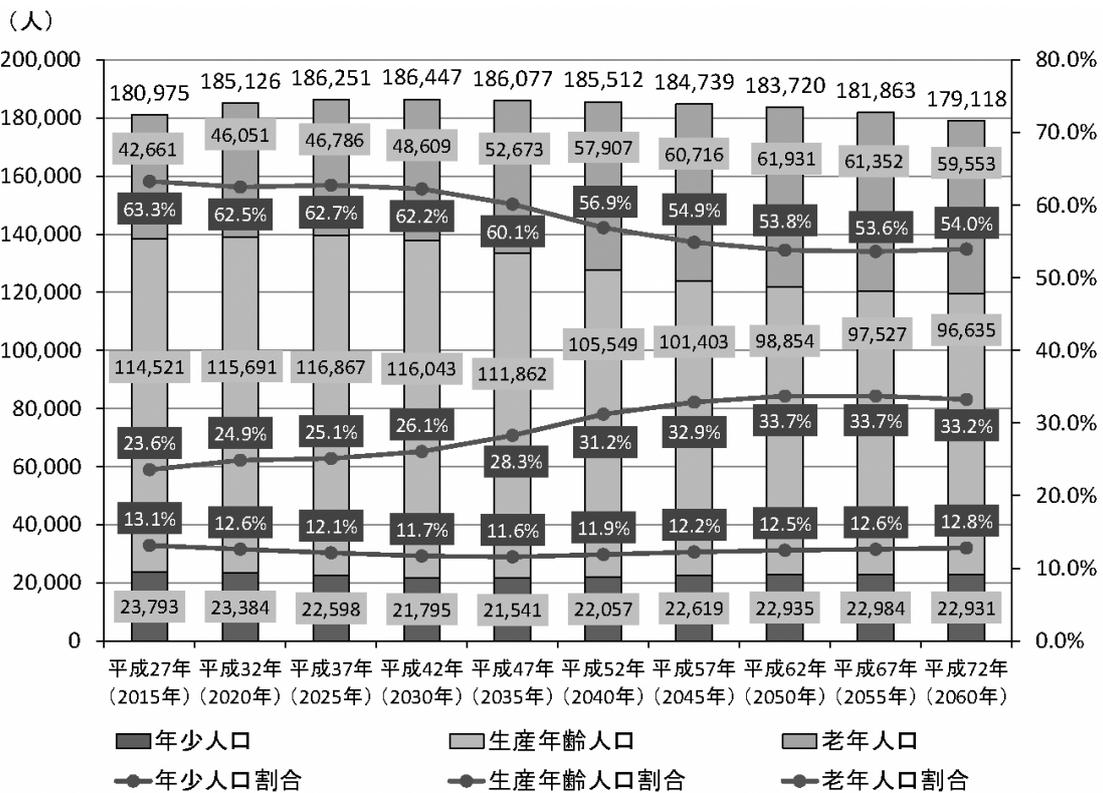


# 1. 事業の概要

# (1) 認知症高齢者の現状と30年度の基本方針

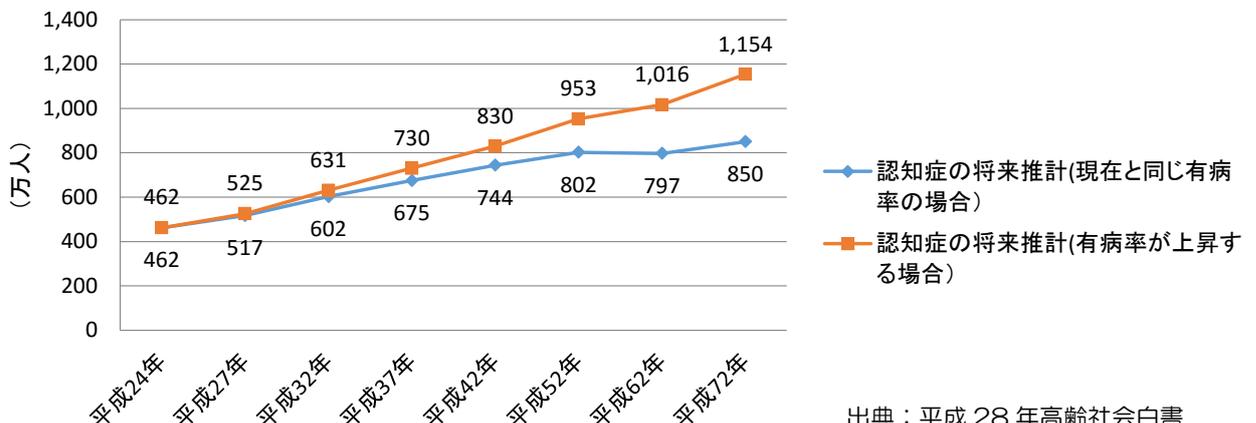
## 1) 認知症高齢者の現状

- ・日野市の人口構成を見ると、高齢化率は上昇傾向です。平成37年(2025年)で高齢化率は25.1%、平成52年(2040年)で31.2%に達することが予測されます。
- ・認知症高齢者数については、国における認知症患者の将来推計によれば、平成24年の462万人から、平成37年には現在と有病率が同じ場合で675万人、有病率も上昇する場合は730万人まで増加することが見込まれています。そのため、日野市でも認知症の患者数は今後も増加していくことが見込まれます。



出典：「日野市人口ビジョン」(平成28年3月)

### ■ 65歳以上の認知症患者数と有病率の将来推計



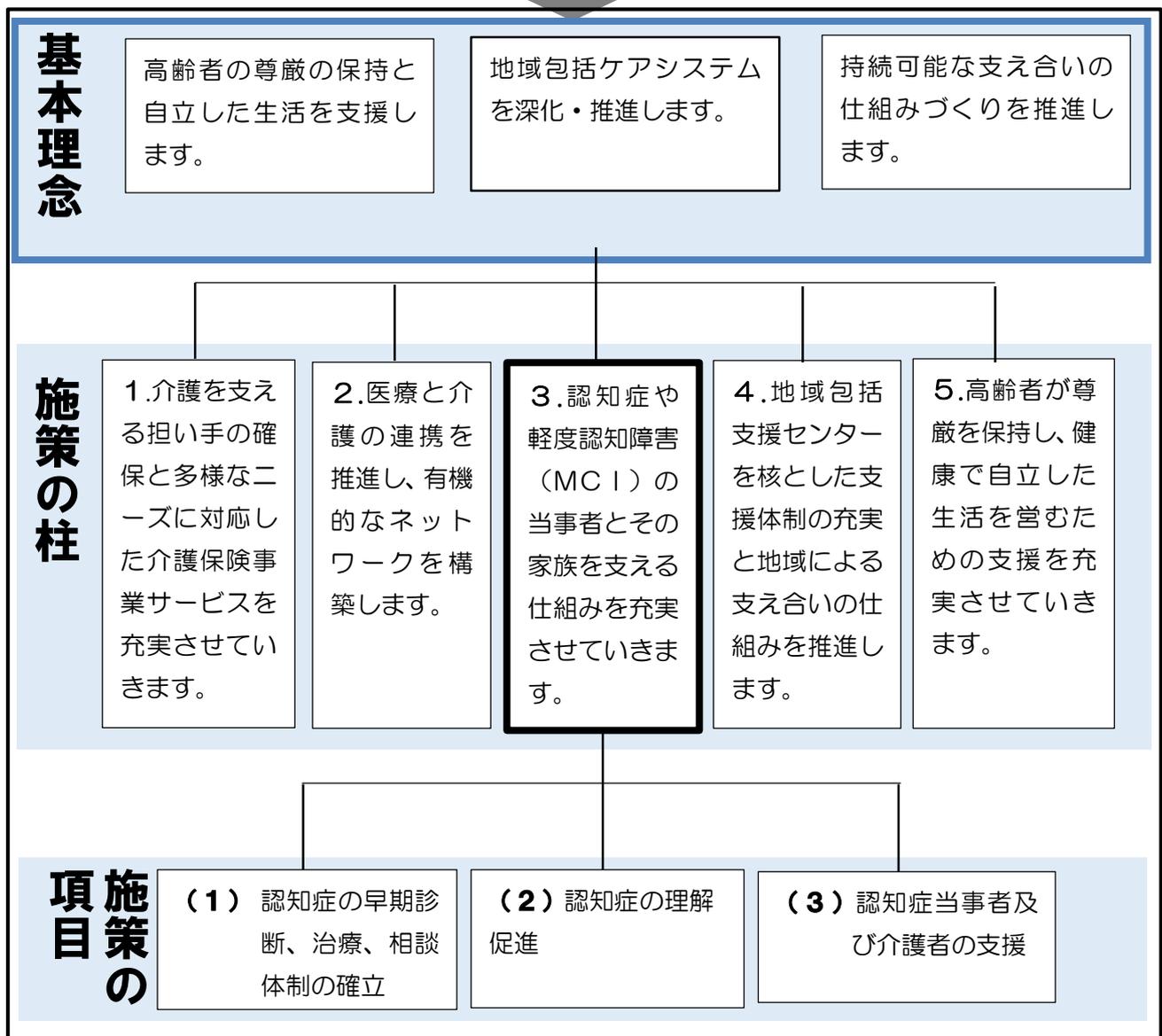
出典：平成28年高齢社会白書

## 2)30 年度の基本方針

日野市では、高齢者福祉・保健政策・高齢者の住宅政策の総合的な方針を、「第3期日野市高齢者福祉総合計画」として策定しています。認知症施策については、計画において、5つの施策の柱のうち1つに「認知症や軽度認知症（MCI）の当事者とその家族を支えるための仕組みを充実させていきます。」と定めており、認知症の相談、早期診断等総合的な支援体制の構築を図るとともに、地域全体で本人や家族介護者を支えていく体制の構築を目指しています。

### 目指すべき姿： いつまでも安心して暮らせるまち 日野

（第3期日野市高齢者福祉総合計画）（平成30年度～平成32年度）



## (2) 事業概要

本事業は、国の示す新オレンジプラン（認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指すために7つの柱立てからなる認知症施策推進総合戦略）並びに前述の第3期日野市高齢者福祉総合計画をふまえ、市民による支援の輪を広げるための取組み、認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり、認知症の人やその家族の視点やニーズを重視した取組みなど、幅広い事業展開をしています。平成30年度は、事業全体の運営方針を以下の6つに定めています。

### 【運営方針】

#### ①「3つの柱」による取組みの推進

「家族支援」「市民啓発」「多職種連携」の3つの柱により取組みを進めます。

#### ②関係機関とのネットワーク強化

平成29年度までに整備された、認知症地域支援推進員、地域連携型認知症疾患医療センター等との連携体制を強化します。

#### ③若年性認知症に係るネットワークの構築

東京都多摩若年性認知症総合支援センターが市内に立地しているメリットを活かした連携体制を構築します。

#### ④「諸力融合」による地域づくり

本人・家族、地域、関係機関と連携を図り、協働で認知症の方にやさしい地域づくりを進めます。※特に本人や家族の参画の推進を図ります。

#### ⑤「認知症を知る月間」の開催

平成29年度に引き続き、効率的かつ効果的に認知症を広く啓発するため、「認知症を知る月間」を開催します。

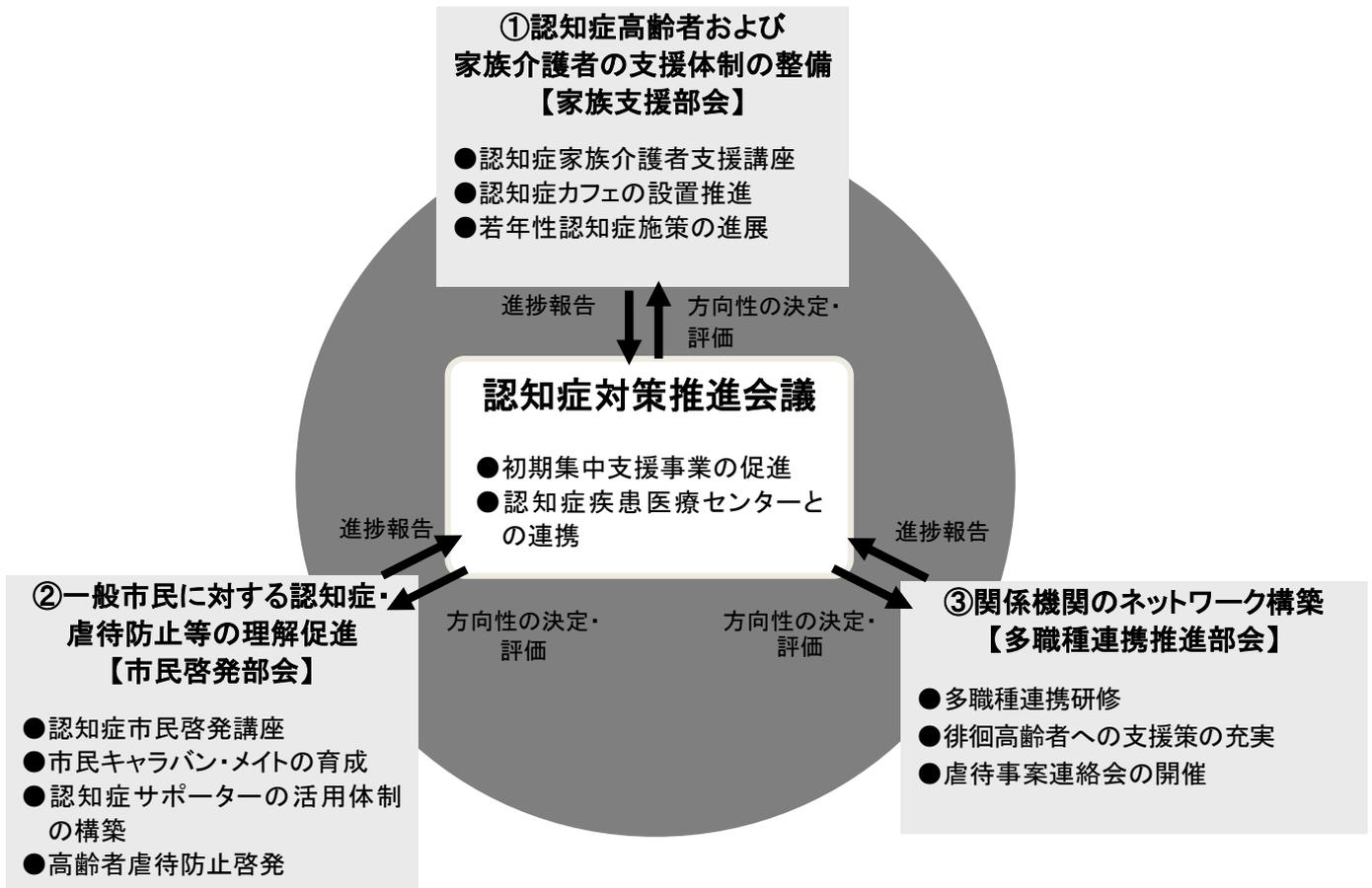
#### ⑥徘徊高齢者対策の強化

これまで構築してきたネットワークに加え、迅速な情報提供を可能とする体制づくりを進めます。

### (3) 運営体制

「家族支援」「市民啓発」「多職種連携」の3つの分野ごとに専門部会を設置し、家族支援部会では「認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備」、市民啓発部会では「一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進」、多職種連携推進部会では、「関係機関のネットワーク構築」を取組みの柱とし、地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）と連携して、取組みを進めています。

(運営体制のイメージ図)





## 2. 取組みの内容

## (1) 認知症対策推進会議の開催

### 1) 開催目的

本会議は、第3期日野市高齢者福祉総合計画に位置付けされている、認知症疾患医療センターを核とした認知症施策の検討及び医療サービスの提供、認知症初期集中支援チームによる早期発見・治療の推進、認知症地域支援推進員等による地域事情に即した認知症施策・事業・地域づくりの展開等の認知症施策を計画的かつ効果的に推進するための取組について、検討・企画・評価することを目的とした会議体です。

### 2) 開催概要・成果

本会議は、日野市高齢福祉課及び市内9か所の地域包括支援センターに1名ずつ配置している認知症地域支援推進員を基本的な構成員とし、2か月に1回開催しています。

平成30年度は「認知症を知る月間」の開催を中心に関係機関と連携し企画検討を行いました。また若年性認知症総合支援センターや認知症初期集中支援チーム検討会で事例検討を行い、市内認知症に係る関係機関との連携強化に努めました。

### 3) 認知症対策推進会議開催実績

	開催日時等	主な議題
第1回	平成30年4月24日(火)	平成30年度事業運営体制について
第2回	平成30年6月26日(火)	「平成30年度認知症を知る月間」に係る意見交換
第3回	平成30年8月28日(火)	多摩若年性認知症総合支援センターの事業について
第4回	平成30年10月23日(火)	「平成30年度 認知症を知る月間」の振り返り
第5回	平成30年12月25日(火)	認知症初期集中支援チーム事例検討会 ※認知症初期集中支援チーム検討委員会を兼ねる
第6回	平成31年2月26日(火)	平成30年度事業評価 平成31年度事業運営体制について



## (2) 認知症初期集中支援事業

### 1) 実施目的

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とした事業です。

### 2) 実施概要

初期集中支援チームは、平成29年7月に開院した多摩平の森の病院（地域連携型認知症疾患医療センター）に設置し、医師、認知症看護認定看護師、准看護師、介護福祉士（精神保健福祉士）4名による専門チームで組織されています。

認知症が疑われる方で、治療につながりにくい方、医療サービス・介護サービスを受けていない方、治療を中断してしまった方などを対象に初期集中支援チームが集中的に訪問支援等を行い、早期に医療や介護のサービスにつなげ、対象となる方が地域で安心して暮らし続けられるように支援を行いました。

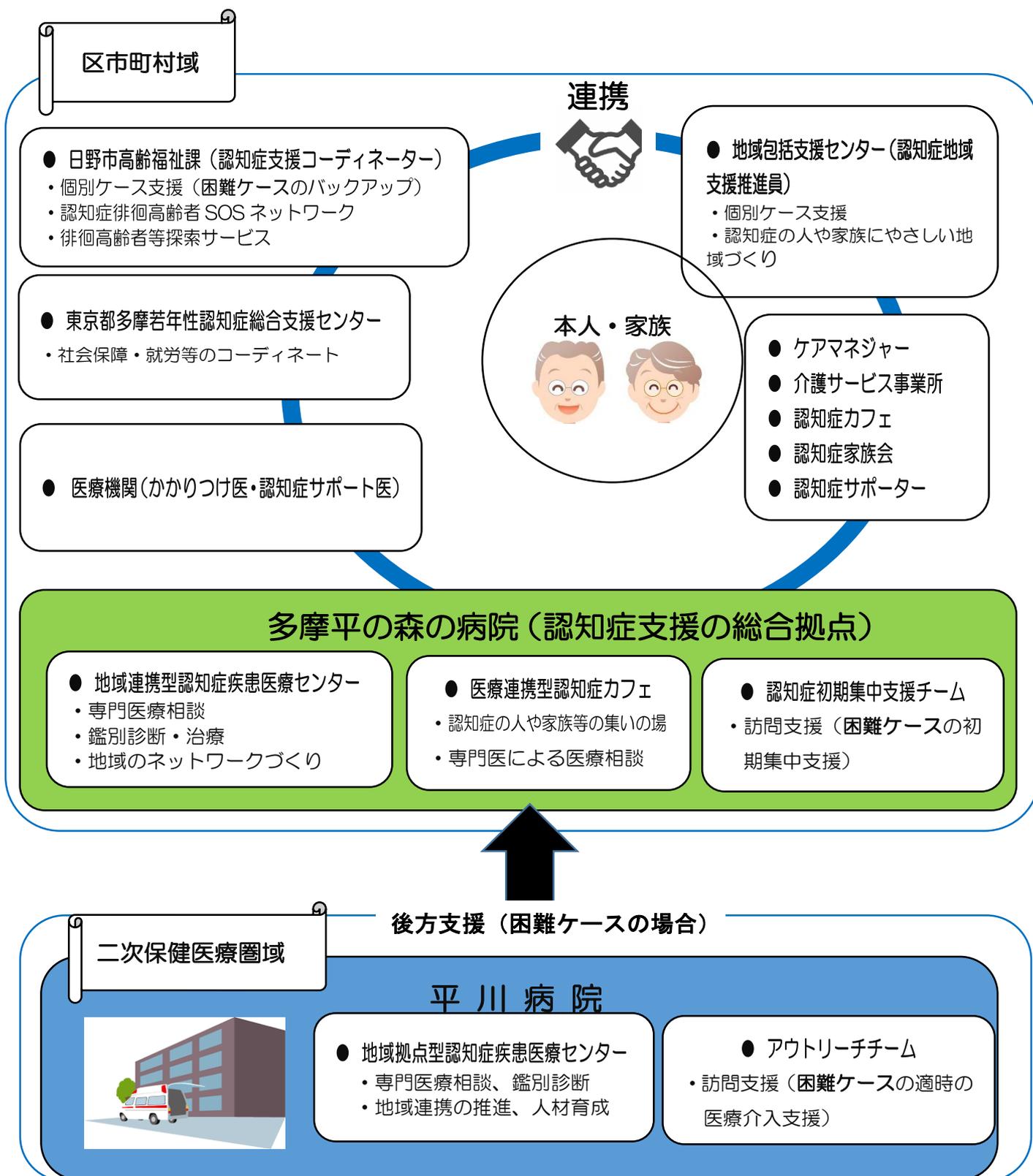
### 3) 事業実績

認知症初期集中支援チーム実績（平成30年4月～平成31年3月）		
	相談件数	訪問件数（件）
実数	6件（初回相談件数）	32件
延数	8件	66件
主な相談内容 ・未受診、受療拒否など受診にかかわる相談・家族の介護負担等ケアに関わる相談・介護保険サービス拒否他		
終結の概要 支援対象者13件（平成29年度より継続含）のうち12件は、医療につながったり、何らかの介護サービスにつながった。		
支援機関	平均8か月間	

### 4) 事業評価

平成30年度においては、支援対象者6人（実人数）に対し、延べ66件の訪問支援を行い、そのうち13件（平成29年度より継続含）のうち12件は、医療につながったり、何らかの介護サービスにつなげることができました。

平成30年度の認知症初期集中支援チーム検討委員会は、事例検討会を通し、模擬チーム員会議を開催することにより、チームの活動内容を共有するとともに、今後の訪問支援が、より綿密かつ円滑に実施できるよう、役割の共有・支援方法における課題の抽出を行うなど、平成31年度の機能充実に向けた検討を行いました。



## (3) 「認知症を知る月間」の開催

### 1) 開催目的

平成26年度から「認知症を知る月間」を開催し、今年度で5年目となります。

第3期日野市高齢者福祉総合計画で重要なポイントの一つと整理されている「認知症の理解促進と地域全体で本人及び家族介護者を支える体制の充実」のために、認知症を知る月間で開催される様々なイベントを通して、認知症が決して他人事ではないということを広く市民に啓発し、認知症に対する知識と理解を深め、市民が認知症の人、市の認知症への取組みに関わるきっかけをつくることを目的としています。

また、認知症を知る月間の開催にあたり、4つの要点を設定するとともに、主体的に「輪を創る」という目的を市民に浸透させていくために平成29年度に引き続き「わたしたちの行動で地域の輪を創ろう！」をサブタイトルとして掲げています。

#### 要点

- ①本人、家族からのメッセージ(思い)を直接市民へ届け、認知症を身近に感じてもらう。
- ②本人、家族、専門職、市民の視点を取り入れ、諸力融合の力で認知症の啓発に取り組む。
- ③無関心層を含めた市民自ら認知症に関わるきっかけをつくる。
- ④認知症を知る月間以外の認知症に関する取組との波及・相乗効果を高める。

### 2) 開催内容・成果と課題

今年度は、「認知症の予防」と「メンタルヘルス」をテーマにし、参加者が実際に体験できる時間や講師に質問をできる時間を取るなど参加型の企画となりました。また、「Run 伴ひの2018」では市内全域をオレンジ色のTシャツを着て走ったり、新たな取組みとしては、市内の基幹型児童館等で認知症に関するアンケートやゲームを実施したりするなど、青少年世代の方が認知症を知るきっかけとなるイベントとなりました。あわせて、認知症高齢者の虐待についての啓発も行いました。

i) 認知症市民啓発講座

開催日時	平成30年9月30日(日) 10:30~13:00(開場 10:00)
開催場所	イオンホール(イオンモール多摩平の森3F)
主催	日野市高齢福祉課
参加者 (対象)	台風のため中止(一般市民)
内容	<p>「オレンジフェス」</p> <p>第1部 みんなで楽しもう!(10:30~11:20)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 三世代で歌う合唱のステージ</li> <li>• けん玉パフォーマンスと体験</li> <li>• まるでダンスのような「健康体操」を楽しみましょう</li> </ul> <p>第2部 みんなで知ろう!考えよう!(11:30~13:00)</p> <p>「認知症の予防」について考える、豪華専門家のパネルディスカッション</p> <p>医師の視点:高橋龍太郎 先生(多摩平の森の病院 院長)</p> <p>疫学の視点:田中祥子 先生(東京薬科大学 助教)</p> <p>栄養学の視点:正木直子 先生(マザアス日野 管理栄養士)</p> <p>コーディネーター:細江容子 先生(実践女子大学 教授)</p>
成果と 課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1部の参加団体の積極的参加の声があったこと。</li> </ul> <p>[備考]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 2部の各先生の要約を頂き、つながりを次回にいかしたい。</li> <li>• 別の機会に何か実施できるとよい。市と相談しながら考えていく方向を。</li> <li>• 「日野市認知症を知る月間」文字入りネックストラップを124個作成し、次年度以降使用する。</li> </ul>



ii) 認知症家族介護者支援講座

開催日時	平成30年9月27日(木) 14:00~15:30 (開場 13:30)		
開催場所	七生公会堂	主催	日野市高齢福祉課
参加者 (対象)	81名/申込63名/定員300名 (認知症のご本人やご家族・関心のある方)		
内容	<p>第1部 在宅介護に役立つ「認知症の治療と対応」(14:00~15:00) ~事例を交えながら医師が解説~ 講師:望月 諭先生(日野のぞみクリニック)</p> <p>休憩時 参加者から質問を回収</p> <p>第2部 質疑応答(15:00~15:30) 司会進行:宮本 芳恵 看護師(介護老人保健施設ロベリア) 登壇者:望月 諭 先生 鈴木 昌徳 氏 (地域包括支援センターあさかわ) 松田 渉 氏 (高齢福祉課在宅サービス係 課長補佐)</p>		
成果と 課題	<p>アンケート結果【P.27 資料編(1) 1参照】</p> <p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で頼りになる医師の存在が確認できたので安心と言った声が聞かれた。内容も分かりやすかった。</li> <li>・質疑応答のやり方が良かった。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の決定に時間がかかった。</li> <li>・会場前に、月間を印象付けるインパクトのある工夫が欲しかった。</li> <li>・講義の資料(ポイントだけでも)を参加者に配れたら良かった。</li> <li>・音量が小さかった。</li> <li>・当日の流れや集合時間・役割分担などは、もう少し早くに知りたかった。</li> <li>・家族からのメッセージを届ける仕立てがあると良い。</li> </ul>		
	  		

### iii) 各種イベント

#### ①映画上映「～ケアニン～あなたでよかった～」

開催日時	平成30年9月2日(日) 14:00~16:00 (開場 13:30)		
開催場所	Tree HALL	主催	日野社会福祉士会
参加者 (対象)	54名/申込44名/定員100名 (一般市民・日野社会福祉士会)		
内容	日野社会福祉士会による映画上映。 介護やりハビリなどの仕事に就く新人介護福祉士の物語。		
成果と課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>映画の内容として一般の方や介護に携わっている専門職の方と共に対応方法などを学んだり介護について考えたりできる良い内容だった。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イオンホールに比べると場所が分かりづらく、駅からも少し距離があるため高齢者の方は行きにくい場所だったかもしれない。</li> <li>参加者54人で丁度良いキャパであると感じたため、定員の設定には、注意する必要がある。</li> </ul>		

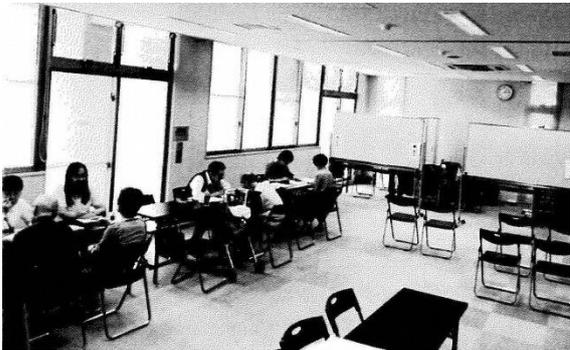


#### ②ミニ講演会「若年性認知症」について

開催日時	平成30年9月8日(土) 14:00~15:00 (開場 13:30)		
開催場所	東京都多摩若年性認知症総合支援センター		
主催	東京都多摩若年性認知症総合支援センター		
参加者 (対象)	9名/申込9名/定員20名(一般市民)		
内容	相談員よりパワーポイントを使用し、若年性認知症の基礎知識や取組内容についての説明。認知症の家族会(鈴の会、芽吹きの会)より家族会についてお話がある。終了後、参加者から個別相談を受ける。		
成果と課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実際に家族からの声も届けることができた内容となった。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後課題となっていくテーマのため、もっと大勢の参加者が確保できる工夫が必要である。現状の開催方法による費用対効果(コストパフォーマンス)を考えると、若年性をテーマにした映画を上映するなど検討の余地有り。</li> </ul>		



### ③無料療養相談会

開催日時	平成30年9月13(木) 13:30~16:00		
開催場所	多摩平交流センター集会室 3-1.2	主催	NPO法人 愛隣舎
参加者 (対象)	9名/申込9名/定員12名(認知症のご本人やご家族)		
内容	医師による30分程度の認知症個別相談		
成果と 課題	<p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかりと疾患等相談内容の提示ができず、有効な募集が出来なかった。</li> </ul> 		

### ④ Run 伴ひの2018 応援者募集

開催日時	平成30年9月15日(土) 9:00~14:00頃		
開催場所	日野中央公園→東京都多摩若年性認知症総合支援センター →万願寺駅→百草園駅→高幡不動尊→イオンモール多摩平の森 →て・と・て広場		
主催	Run 伴ひの2018 実行委員会		
参加者 (対象)	応援者50名・ランナー76名(一般市民)		
内容	認知症の人と家族、支援者が一緒にタスキを渡しながらか走る。リレーの応援参加。日野中央公園をスタートし中継地点24か所回る。(市内包括支援センター含む)		
成果と 課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者、家族、市民、支援関係者などが参加され、新たなつながりづくりの機会であったのではないかと感じた。</li> <li>・共通の目的のために懸命に雨の中走る姿は印象的だった。</li> <li>・市内で大勢の参加があり、PR効果も大きかった。</li> </ul>  <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨天の場合、市民への開催情報の周知が難しいと感じた。</li> <li>・月間のチラシに掲載するには、応援者募集だけだともったいなく感じる。</li> </ul> 		

iv) その他の取組み

① 認知症についてのパネル展示

開催日時	i) 平成30年8月31日(金)～9月14日(金) ii) 平成30年9月1日(土)～9月28日(金)		
開催場所	i) グリーンパークストピック横 (イオンモール多摩平の森2F) ii) 日野市役所1Fロビー	主催	日野市高齢福祉課
内容	<p>パネル展示</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 認知症について</li> <li>② 認知症サポーター・靴シール・日野市行方不明者情報メールの登録について</li> <li>③ 高齢者虐待防止ポスター</li> <li>④ 地域包括支援センターの紹介</li> <li>⑤ 子どもたちへの認知症啓発マンガ</li> <li>⑥ 認知症を知る月間ポスター</li> </ol> <p>i) グリーンパークストピック横 (イオンモール多摩平の森2F)</p>  <p>ii) 日野市役所 1Fロビー</p> 		

## ②図書館で関連図書の紹介

開催日時	平成30年9月1日(土)～9月30日(日)		
開催場所	多摩平図書館・高幡図書館	主催	日野市高齢福祉課
内 容	認知症関連書籍を図書館内の認知症コーナーにて啓発		

## ③青少年世代への啓発

開催日時	9月5日(水)・9日(日)・12日(水)・19日(水)・24日(月)
開催場所	・市内基幹型児童館(ひらやま、さかえまち、あさひがおか) ・日野市ジュニアリーダー講習会・市内中学校
主催	社会教育センター
参加者 (対象)	計263名 96名(基幹型児童館の小学生・中学生) 42名(日野市ジュニアリーダー講習会) 125名(日野第2中学校)
内容	<p>①認知機能テストを用いた啓発活動「脳トレに挑戦」 認知機能テストなどをまずはゲーム感覚で取り組む ⇒ゲームの結果を返すと同時に、「認知症」を紹介する情報を渡し、子どもたちに「認知症」というフレーズに意識を向け、興味を持ってもらうキッカケづくりにする。</p> <p>②「認知症」への意識調査 子どもおよび子育て世代の「認知症」という言葉に対するイメージの調査 手法:「認知症」という言葉から連想される代表的なイメージ(ポジティブ・ネガティブ)に当てはまると思われる項目へチェックを入れるかフリップにシールを貼り、集計。 ⇒フィードバックを9/30(日)に行う予定だったが、台風のため中止となる。</p> <p>子どもたちはまず「楽しむ」ところから始めることで興味関心を持ったりすることができる。入り口は遊び感覚で、しかしその内側に学びがあるようなプログラム構成を検討。</p> <p>※児童館およびジュニアリーダー講習会については子育て課協力により実施</p>
	  

## (4) 専門部会の取組み

### 1) 家族支援部会

#### 平成 29 年度からの課題

- ・家族支援講座の企画について、家族介護者のニーズに合わせた企画。
- ・(レスパイト型)認知症カフェと医療連携型認知症カフェの差別化

### 平成 30 年度 取組み内容

#### 平成 30 年度 取組みの柱

#### 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備

##### ① 認知症家族介護者支援講座

〔意図〕 精神的な介護負担の軽減を図り、安心して介護を継続できている。  
〔成果〕 「在宅介護に役立つ～認知症の治療と対応～」をテーマに医師からの講演会とパネルディスカッションを開催。

##### ② 認知症カフェの設置推進

〔意図〕 気軽に立ち寄り、専門家への相談や相互交流を通して、介護負担の軽減や悩みを解消する「つどいの場」が設置されている。  
〔成果〕 認知症カフェは市内 7 か所の開設に至る。(市委託：1 か所、社会福祉法人：1 か所、地域包括支援センター：3 か所、介護事業所：1 か所、その他有志団体等：1 か所)  
※1～2 ヶ月程度で定期的で開催しているものを掲載  
また、医療連携型認知症カフェの強みを活かした今後の事業展望を策定した。

##### ③ 若年性認知症施策の進展

〔意図〕 若年性認知症の方の支援体制が充実している。  
〔成果〕 認知症サポーター養成講座で使用する教材(パワーポイント)に、若年性認知症の紹介ページを作成し、広く啓発を行った。



## 2) 市民啓発部会

### 平成 29 年度からの課題

- ・市民啓発講座の企画において若い世代や無関心層への効果的な啓発方法の検討
- ・認知症を知る月間での認知症サポーター活躍の支援
- ・市民キャラバン・メイトの活動の支援

## 平成 30 年度 取組み内容

平成 30 年度 取組みの柱

市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進

### ① 認知症市民啓発講座の実施・協力

〔意図〕 認知症について関心を持ち、理解を深めている

〔成果〕 本番は中止となったが、青少年を含む多世代に認知症に興味を持ってもらえる様、新たなアプローチを入れ込む企画が出来た。

### ② 市民キャラバン・メイトの育成

〔意図〕 市民キャラバン・メイトが認知症サポーター養成講座等に関わっている

〔成果〕 市民キャラバン・メイト連絡会を行い、認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座を行う際の市民キャラバン・メイトの関わり方の方向性を確認。連絡会を行う前は市民キャラバン・メイトの関わった講座回数は年に4回だったが、今年度は10回と増加した。

### ③ 認知症サポーターの活用体制の構築

〔意図〕 認知症サポーター養成講座・認知症サポーターステップアップ講座受講後に地域での活動に興味を持っている

〔成果〕 地域での活動につなげるべく市民啓発部会主催の講座に交流体験を盛り込めた。その結果、ボランティアに関心を持てた参加者が3割いた。

### ③ 高齢者虐待防止啓発

〔意図〕 高齢者虐待の正しい知識を得て、理解を深めている

〔成果〕 認知症を知る月間の際、市役所・イオンモール多摩平の森にてパネルによる周知を行い、幅広く啓発した。

専門部会の開催実績		
回	開催日	主な議題
1	平成 30 年 4 月 27 日	スケジュール・取組み内容の確認／「認知症を知る月間」についての意見出し／市民キャラバン・メイト連絡会について
2	平成 30 年 6 月 18 日	「認知症を知る月間」について進捗確認・パネル内容(高齢者虐待等)へ意見出し／市民キャラバン・メイト連絡会の内容検討
3	平成 30 年 8 月 17 日	「認知症を知る月間」について進捗確認／市民キャラバン・メイト連絡会の振り返り
4	平成 30 年 10 月 9 日	「認知症を知る月間」の振り返り／認知症サポーターステップアップ講座受講者の活動先の検討
5	平成 31 年 2 月 6 日	認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座の振り返り／今年度の振り返り／次年度検討事項の確認

### 平成 31 年度（2019 年）に向けた課題

- ・若い世代や無関心層に向けた市民啓発講座の企画・実施
- ・市民キャラバン・メイト活用に向けた支援
- ・認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座受講者が地域で活動できる為の環境整備



市民キャラバン・メイト連絡会



認知症サポーターステップアップ講座

### 3) 多職種連携推進部会

#### 平成 29 年度からの課題

- ・メール配信システムの変更に伴い、マニュアルの変更を行う。

## 平成 30 年度 取組み内容

### 平成 30 年度 取組みの柱 関係機関のネットワーク構築

#### ①多職種連携研修

〔意図〕・顔の見える関係ができています。・対応力が向上しています。

〔成果〕・ケアマネジャーを始めとする専門職と金融機関の方々がグループワークをすることで、それぞれの業務に対する理解を深め、顔の見える関係が構築できました。金融機関の方々は、専門職との会話から認知症高齢者の対応方法等について気づきが得られたものと思われる。

- ・アンケート（P.30 資料編（1）2 参照）では、9 割以上の参加者から、地域連携の必要性を感じた、金融機関の全ての参加者から、連携先の確認をすることが出来たと返答を頂いた。

#### ②徘徊高齢者への支援策の充実

〔意図〕・支援策の利用促進ができています。・SOS ネットワークの周知ができています。

〔成果〕・SOS ネットワーク登録者数が前年度より 45 名増加しています。

- ・認知症サポーター養成講座において、定期的に SOS ネットワークの周知を行うことができた。今年度は 2096 人の受講生に周知を行っており、認知症を知る月間でも、パネル展示などで周知を行った。

#### ③虐待事案連絡会の開催

〔意図〕・高齢者虐待における関係機関ネットワークの強化を図る。

〔成果〕高齢者虐待に関する連絡会として日野警察署、地域包括支援センター、市の 3 者で情報を共有する場を設けることができた。来年度以降も定期的に関催することとなった。

専門部会の開催実績		
回	開催日	主な議題
1	平成 30 年 4 月 27 日	スケジュール・取組み内容の確認／多職種連携研修のコンテンツの検討
2	平成 30 年 5 月 21 日	第 1 回多職種連携研修(高齢者虐待に関する連絡会)の内容・事案検討
3	平成 30 年 9 月 4 日	第 1 回多職種連携研修(高齢者虐待に関する連絡会)の振り返り・第 2 回多職種連携研修の内容検討
4	平成 30 年 9 月 25 日	第 2 回多職種連携研修の内容検討
5	平成 31 年 2 月 1 日	第 2 回多職種連携研修の振り返り／今年度の振り返り／次年度検討事項の確認

### 平成 31 年度（2019 年）に向けた課題

- ・システム変更により減少した SOS ネットワークのメール登録者数を増加させる方法を検討する。
- ・虐待事案連絡会に関して、適切な関係機関が参加できるように開催方法等を検討していく。



第 2 回多職種連携研修  
 テーマ：「高齢者の消費者被害から考える地域の連携について」

## (5) 次年度の事業の方向性

平成30年度の認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業について、「認知症になっても、本人とその家族が必要な支援を受け、その人らしく生きられる」という目指す姿の実現に向け、3つの専門部会ごとに方針を定め、全部で10の取組みを進めてきました。

平成31年度の方向性として、第3期日野市高齢者福祉総合計画（平成30年～平成32年）に基づき、認知症支援の体制に加えて、MCI（軽度認知障害）の当事者とその家族に対する支援を更に深化させた内容で各取組に取り入れることとしています。

### ■次年度の方向性（案）

#### 認知症を知る月間対象取組み

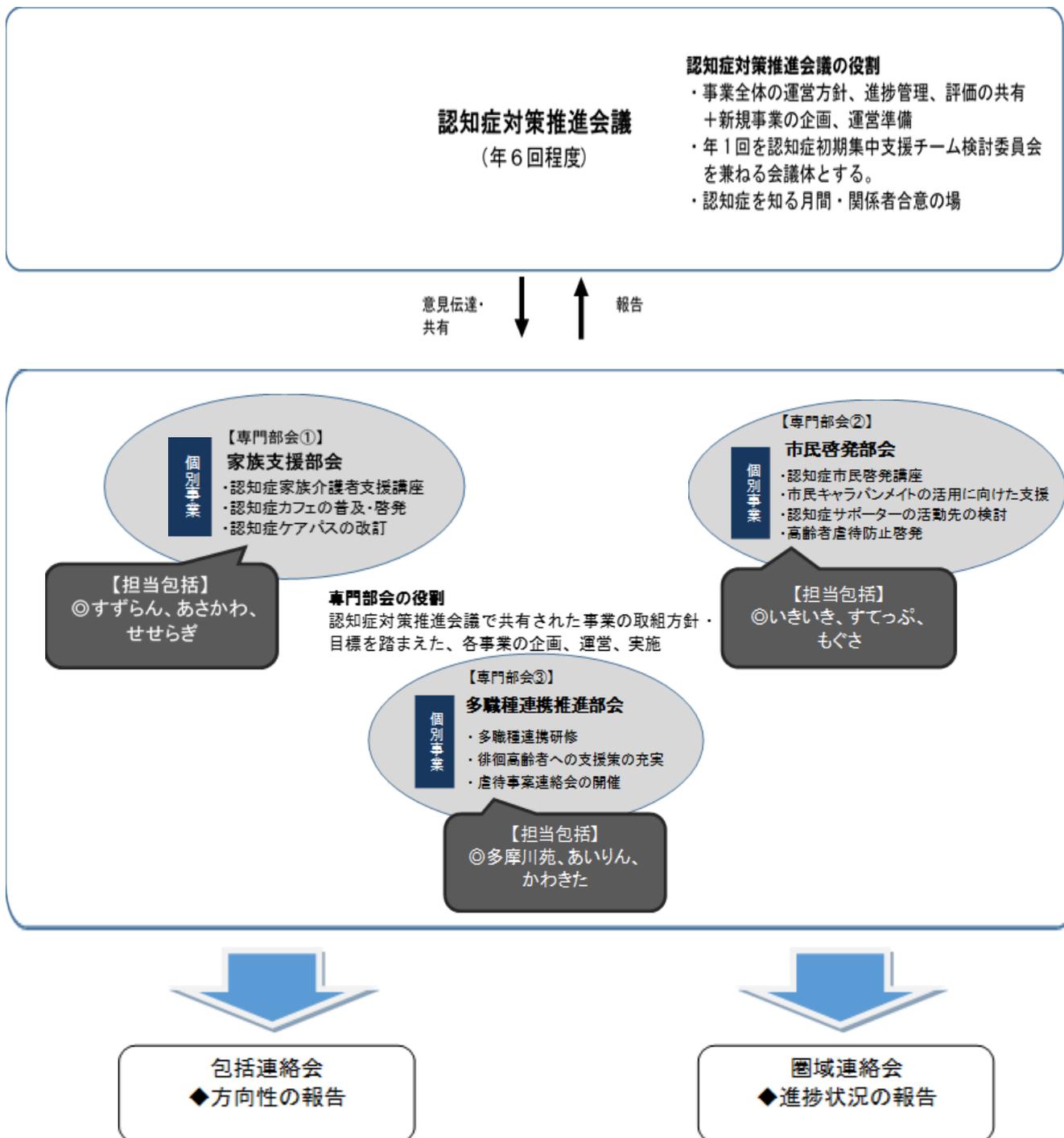
推進会議／部会	取組み	取組みの方向性
推進会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 認知症関連事業全体の運営方針の決定と進捗管理、評価の共有</li> <li>2) 初期集中支援事業の活用促進及び円滑な事業実施</li> <li>● 3) 認知症を知る月間実施のための関係者の合意形成</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「認知症を知る月間」に関わる関係機関の合意形成が得られ、諸力融合の力で認知症の啓発に取り組む。</li> <li>・初期集中支援事業を適切に活用できるよう、活用状況把握と課題の検討を行う。（年に1回を認知症初期集中支援チーム検討委員会と兼ねる。）</li> </ul>
家族支援部会	<ol style="list-style-type: none"> <li>● 1) 認知症家族介護者支援講座の実施・協力（認知症を知る月間）</li> <li>2) 認知症カフェの普及・啓発</li> <li>3) 認知症ケアバスの改訂</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療連携型認知症カフェ「森の茶屋」を中心とし、認知症カフェの横のつながりを意識した取組を行う。</li> <li>・認知症ケアバスがより効果的に機能するツールとなるよう、改訂を行う。</li> </ul>
市民啓発部会	<ol style="list-style-type: none"> <li>● 1) 認知症市民啓発講座の実施・協力（認知症を知る月間）</li> <li>2) 市民キャラバンメイトの活用に向けた支援</li> <li>3) 認知症サポーターの活動先の検討</li> <li>4) 高齢者虐待防止啓発</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育センターが業務を担う「認知症を知る月間」に対し、意見出しや運営協力等を行う。</li> <li>・市民キャラバンメイトが活躍できる場を増やす取組を行う。</li> <li>・認知症サポーター及びステップアップ講座受講者が地域で活動できる場の検討を行う。</li> </ul>
多職種連携推進部会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 多職種連携研修</li> <li>2) 徘徊高齢者への支援策の充実</li> <li>3) 虐待事案連絡会の開催</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム変更により減少したSOSネットワークのメール登録者数を増加させる方法を検討する。</li> <li>・日野警察署との虐待事案連絡会を開催し、高齢者虐待における関係機関ネットワークの強化を図る。</li> </ul>

■次年度の運営体制

認知症対策推進会議+部会制

認知症対策推進会議は、日野市の認知症施策を推進するための協議検討の場です。年6回程度の開催のうち、年2回を「認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業」の方向性の決定、評価にあてます。

構成員：各包括の認知症地域支援推進員





## 【資料編】

# (1) アンケート結果

## 1) 認知症家族介護者支援講座(認知症を知る月間)

### 認知症家族介護者支援講座 アンケート結果

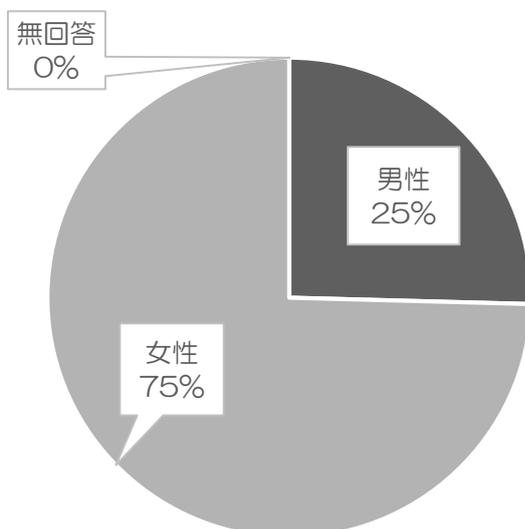
【開催日時】平成30年9月27日(木) 14:00~15:30 (開場:13:00)

【開催場所】七生公会堂

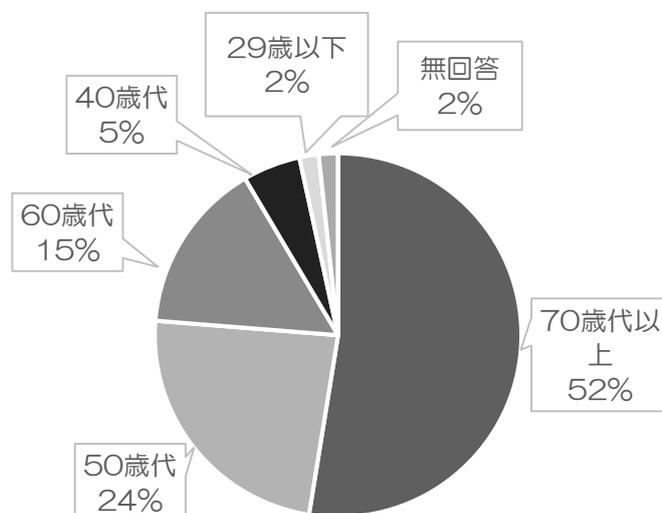
【アンケート回収状況】

参加者数:81人 回収数:59枚 回収率:72.8%

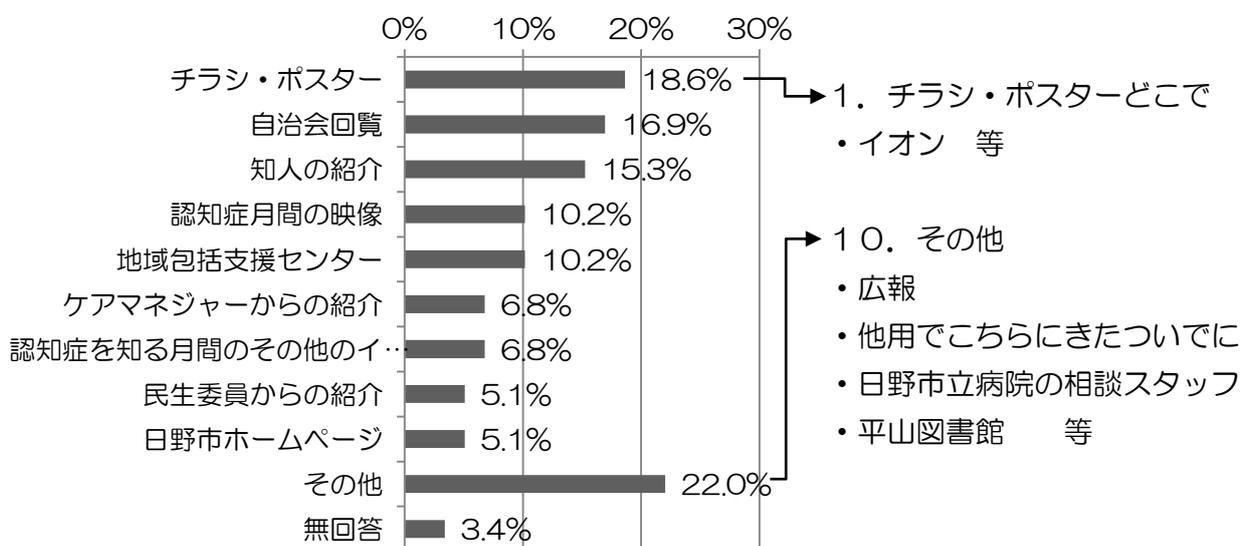
#### ①性別



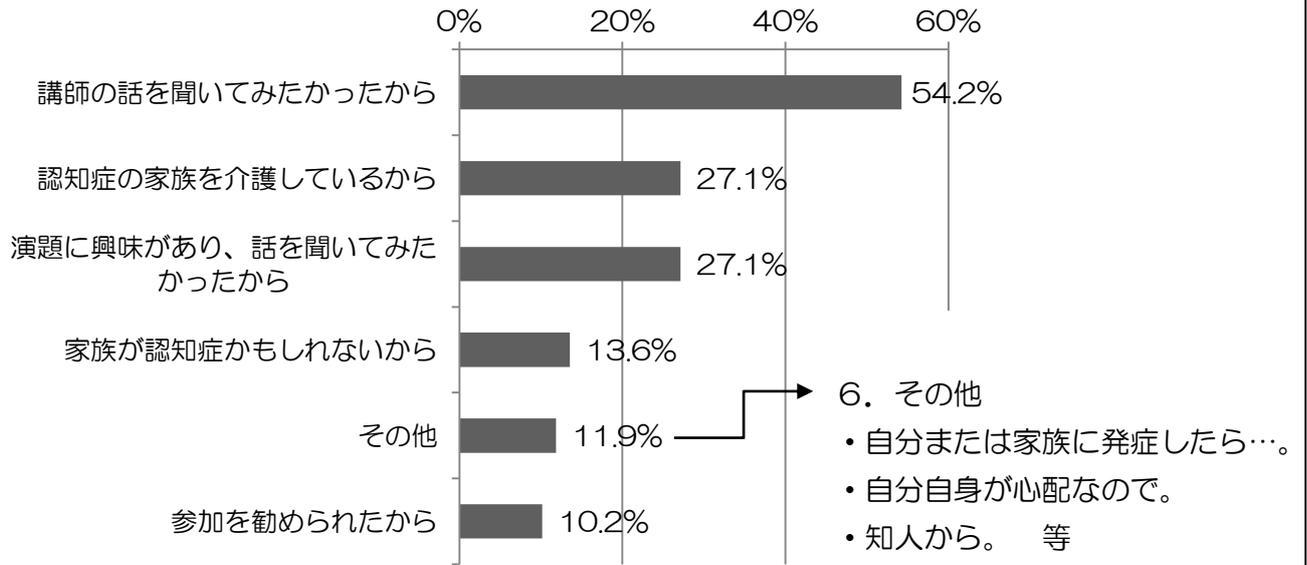
#### ②年齢



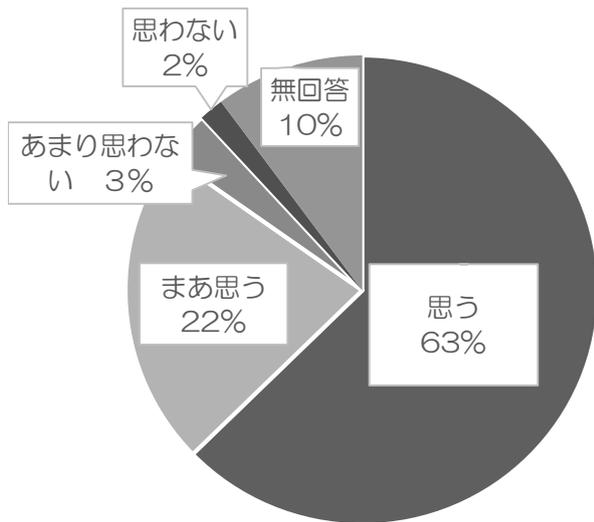
#### ③講座を知った経緯(複数回答)



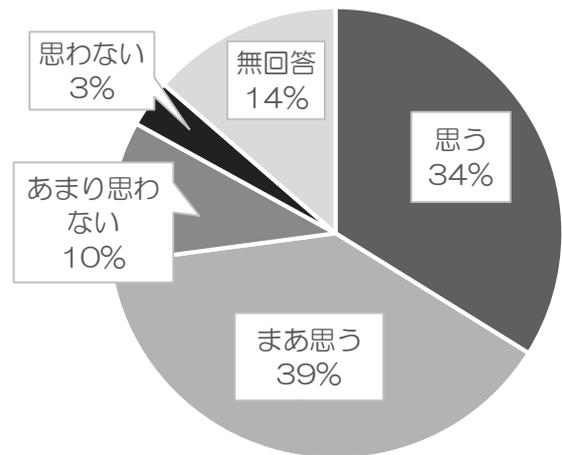
④参加動機(複数回答)



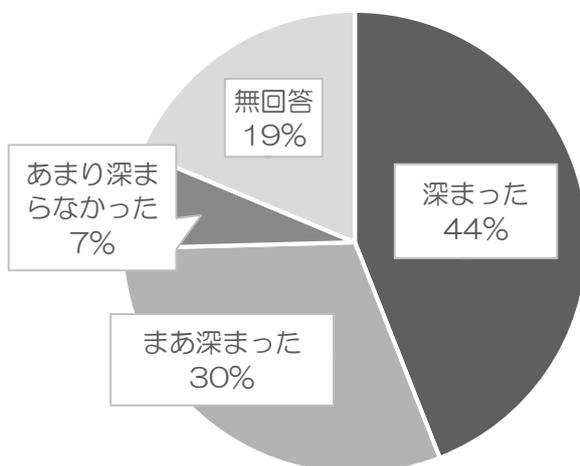
⑤知りたいテーマや内容が取り上げられたか



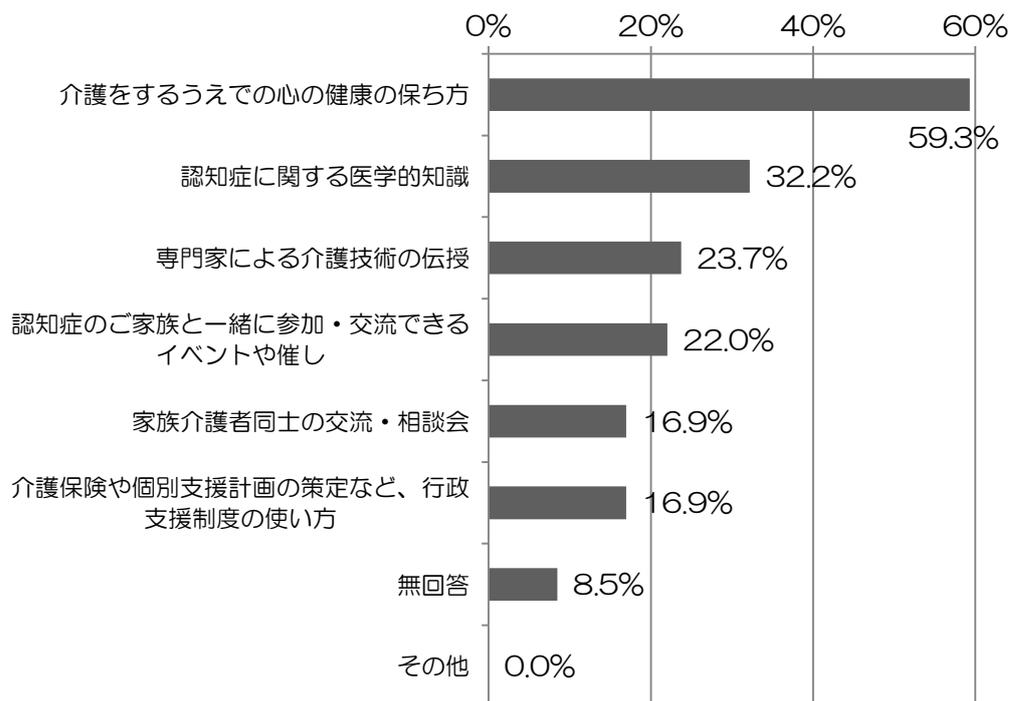
⑥介護に対する不安が軽減されたか



⑦認知症や介護技術についての理解は深まったか



⑧今後希望する講座の内容(複数回答)



## 2) 多職種連携研修(第2回)

### 多職種連携研修 アンケート結果

#### 【アンケート回収状況】

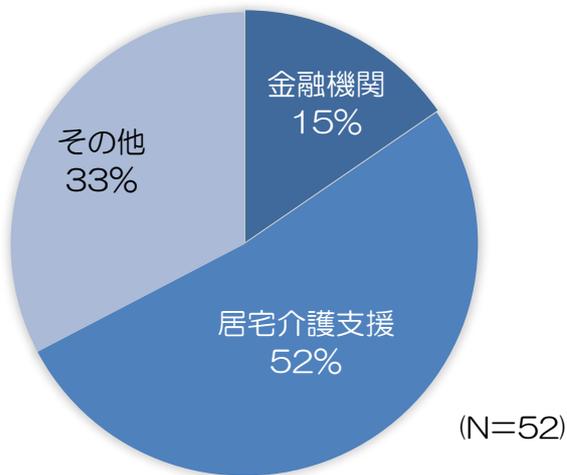
第2回：「高齢者の消費者被害から考える地域の連携について」

平成31年1月30日(水) 参加人数：64人

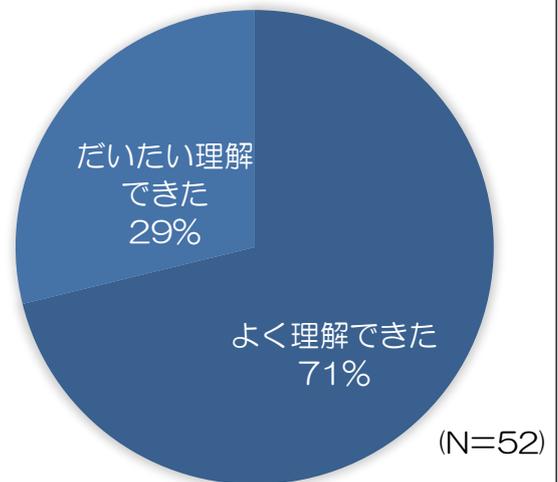
(金融機関8、多摩平の森の病院1、日野警察1、CM33、行政4、包括17)

回収数：52枚 回収率：86.7% \*行政職員4名はアンケート対象から除く

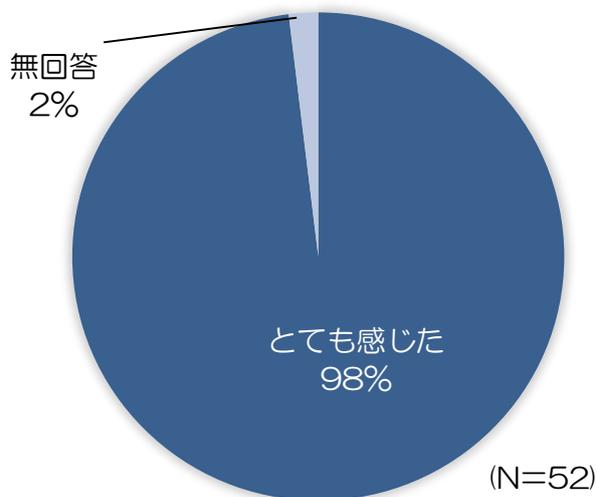
#### ①所属



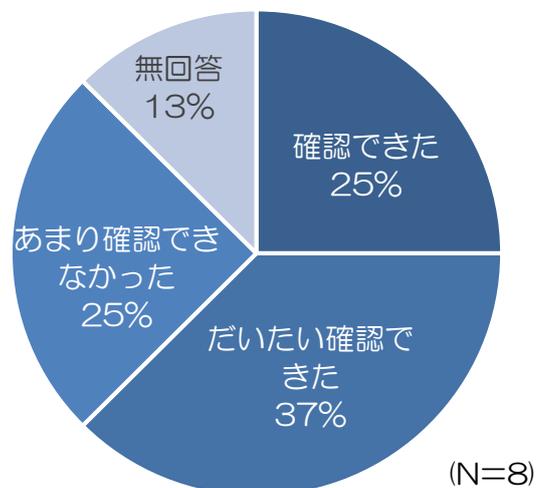
#### ②消費者被害に関する市内の現状を理解できたか



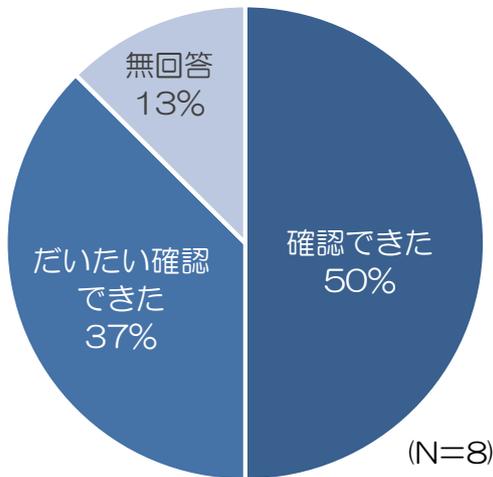
#### ③地域で暮らす高齢者を支えるための地域の連携について必要性を感じましたか。



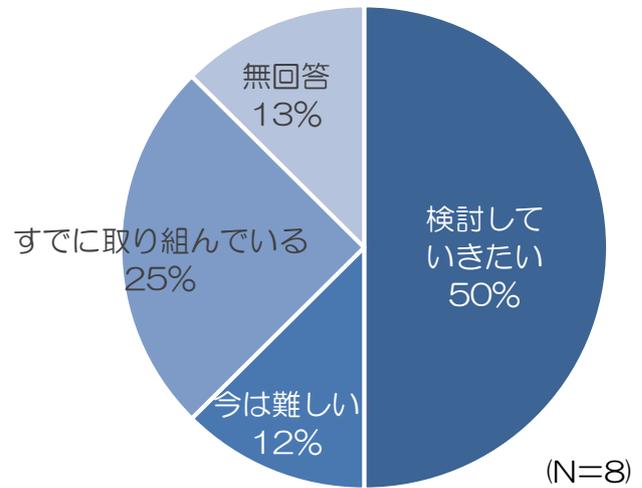
#### ④認知症高齢者に気付くポイントを確認できましたか。【金融機関の方のみ】



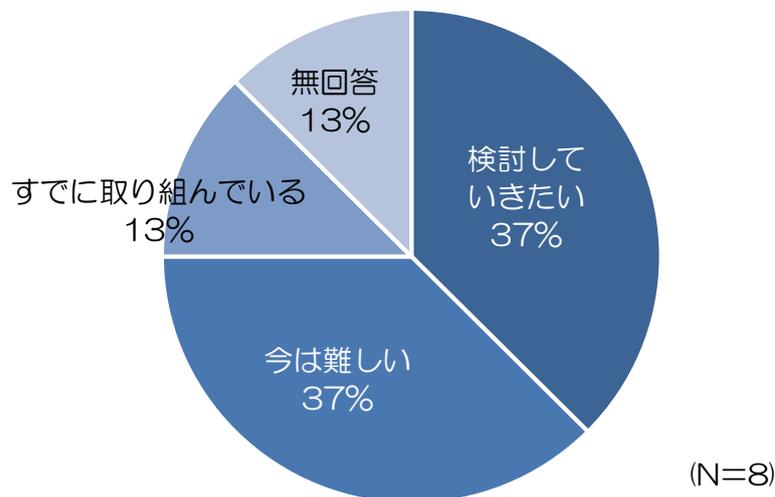
⑤高齢者の異変に気付いた場合の連携先を確認できましたか。【金融機関の方のみ】



⑥市では認知症についてより理解するために、認知症サポーター養成講座を開催しています。貴事業所での開催の検討は可能ですか。【金融機関の方のみ】



⑦市では事業所に対し、業務を通じて高齢者の問題や異変を早期に発見し、地域包括支援センターに連絡する「見守り協力事業所」の登録を推進しています。この機会に登録の検討は可能ですか。【金融機関の方のみ】



## (2) 認知症家族介護者交流会実施記録

	開催日	参加人数	参加人数 (内訳) 家族→家 オブザーバー→オ	内 容
<b>【たかはた圏域】 (6回)</b>				
1	5/9 (水)	13	家:10名 オ:3名	懇談会
2	7/18 (水)	7	家:6名 オ:1名	熱中症の勉強会
3	9/12 (水)	13	家:8名 オ:5名	懇談会
4	11/15 (水)	7	家:4名 オ:3名	食事・懇談会
5	1/30 (水)	9	家:8名 オ:1名	懇談会
6	3/6 (水)	16	家:13名 オ:3名	懇談会
<b>【ひの圏域】 (6回)</b>				
1	4/19 (木)	10	家:10名 オ:0名	茶話会
2	6/21 (木)	11	家:11名 オ:0名	地域包括支援センターからお知らせ・熱中症について
3	8/16 (木)	10	家:10名 オ:0名	茶話会
4	10/18 (木)	6	家:6名 オ:0名	地域包括支援センターからののお知らせ・茶話会
5	12/20 (木)	10	家:10名 オ:0名	茶話会
6	2/21 (木)	3	家:3名 オ:0名	茶話会・ヨカ教室
<b>【とよだ圏域】 (6回)</b>				
1	5/14 (月)	4	家:4名 オ:0名	熱中症について
2	7/13 (金)	1	家:1名 オ:1名	茶話会
3	9/14 (火)	6	家:4名 オ:2名	茶話会
4	11/9 (金)	3	家:1名 オ:2名	認知症高齢者の防災について
5	1/11 (金)	2	家:1名 オ:1名	茶話会
6	3/8 (金)	10	家:7名 オ:3名	茶話会
<b>【ひらやま圏域】 (10回)</b>				
1	4/19 (木)	7	家:6名 オ:1名	家族介護者の意見交換
2	5/17 (木)	5	家:4名 オ:1名	家族介護者の意見交換
3	6/20 (水)	11	家:7名 オ:4名	介護施設の上手な使い方
4	7/19 (木)	3	家:1名 オ:2名	家族介護者の意見交換
5	9/20 (木)	2	家:1名 オ:1名	家族介護者の意見交換
6	10/17 (水)	6	家:5名 オ:1名	家族介護者の意見交換
7	11/15 (木)	6	家:3名 オ:3名	家族介護者の意見交換
8	1/17 (木)	6	家:5名 オ:1名	家族介護者の意見交換
9	2/13 (水)	5	家:4名 オ:1名	家族介護者の意見交換
10	3/14 (木)	3	家:1名 オ:2名	家族介護者の意見交換

### (3) 日野市の虐待受付状況

養護者による虐待(単位：件・人)

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
相談・通報受理件数 (受理件数の内、夫婦件数)		17 (1)	24 (1)	21 (4)	35 (3)	24 (2)	30 (1)	19 (1)	40 (1)	42 (2)	41 (3)	49 (0)	57 (1)	
当該年度以前からの継続対応件数										14 (0)	24 (2)	20 (2)	31 (1)	
虐待認定件数		17 (1)	24 (1)	21 (4)	35 (3)	24 (2)	30 (1)	19 (1)	26 (0)	32 (2)	28 (3)	35 (0)	44 (1)	
虐待の種別・類型 (重複有)	身体的虐待	13	16	16	24	18	19	10	17	20	15	20	30	
	介護・世話の放棄、放任	3	7	1	2	7	6	5	4	5	5	7	3	
	心理的虐待	6	14	9	20	15	8	3	11	13	15	16	25	
	性的虐待												0	
	経済的虐待	3	9	7	8	7	6	7	7	10	5	7	5	
	セルフネグレクト									1	1		2	
被虐待者性別	男性	6	1	7	8	6	8	2	4	12	9	5	12	
	女性	12	24	18	30	20	23	18	22	22	22	30	33	
	合計	18	25	25	38	26	31	20	26	34	31	35	45	
被虐待者の年齢	64歳以下			1	1	1			1				1	
	65～69歳	3	3	2	5	3	1			2	3	3	8	
	70～74歳		7	6	3	5	4	5	3	4	5	5	3	
	75～79歳	7	1	6	12	4	4	5	7	6	4	12	8	
	80～84歳	4	7	5	10	6	12	8	5	13	9	12	11	
	85～89歳	2	4	4	5	4	4	1	6	8	8	2	10	
	90歳以上	2	3	1	2	3	6	1	4	1	2	1	4	
合計	18	25	25	38	26	31	20	26	34	31	35	45		
被虐待者から見た 虐待者の続柄 (重複有)	夫	3	5	4	11	7	5	6	5	7	5	16	12	
	妻	3	1	1	1	3	4		2	1	2	3	2	
	息子	6	8	11	14	7	13	9	10	13	13	9	15	
	娘	4	7	4	9	4	7	3	4	8	11	6	9	
	息子の配偶者(嫁)	2				1		1					0	
	娘の配偶者(婿 内縁を含む)	1		1	1								0	
	兄弟姉妹				1				1	1		1	0	
	孫		3		1	2	1		2	1			2	
	その他													4
	不明(特定できず)				1					2	3			0
事実確認中													3	

施設従事者による虐待(単位：件・人)

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
相談・通報受理件数								3	3	4	6	10	3
虐待認定件数								3	2	2	1	6	
業種別	居宅介護支援事業所												
	訪問介護							1		1	1		
	通所介護									1		1	
	特別養護老人ホーム							1	1			4	
	ショートステイ												
	介護老人保険施設								1				
	小規模多機能							1					
	グループホーム												
特定施設												1	
虐待の種別・類型 (重複有)	身体的虐待							1	1			3	
	介護・世話の放棄、放任											3	
	心理的虐待								2	1		2	
	性的虐待									1			
	経済的虐待							2			1	1	
事実確認中													3

## (4) 日野市の徘徊対応状況

### 1) 年度別

SOS ネットワーク事前登録者数及びメール配信登録者数（推計）

（単位：人）

	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末
事前登録者数	42	81	129	167	195	237	277	202	295	340
メール配信登録者数（推計）		2,120件	5,850件	5,910件	5,853件	6,836件	7,630件	8,638件	10,624件	1,686件

徘徊対応状況

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
徘徊者数(実人数)	人数	21	26	35	42	30	24	36	41	49	56	
	性別	男性	10	14	16	19	12	15	11	19	20	22
		女性	11	12	19	23	18	9	25	22	29	34
	年齢	～69歳	0	2	6	1	1	3	2	1	2	4
		70～74歳	4	2	4	3	4	1	6	5	5	11
		75～79歳	5	9	10	19	10	10	10	8	12	9
80～84歳		7	5	13	11	6	5	12	17	13	13	
	85歳以上	5	8	2	8	9	5	6	10	17	19	
延べ徘徊発生数	発生件数	31	31	52	50	41	32	45	49	68	85	
	警察へ通報	13	20	38	30	34	26	29	37	51	50	
	Eメール利用			10	9	16	15	12	18	25	22	
	防災無線利用	2	5	1	3	0	1	0	2	2	0	
発見数	合計	31	31	52	50	41	32	45	49	68	85	
	1時間以内	12	7	19	13	4	8	12	6	19	15	
	3時間以内	7	7	13	13	9	3	10	17	19	20	
	6時間以内	0	3	8	6	7	7	4	6	17	23	
	12時間以内	4	4	3	3	6	6	8	8	4	3	
	24時間以内	2	2	2	6	10	2	3	4	4	4	
	24時間以上	0	2	2	3	2	1	2	1	1	3	
	不明	6	6	5	6	3	5	6	7	4	17	
発見できていない数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

## 2) 地域包括支援センター別（平成30年度）

（単位：人）

		もぐさ	あさかわ	すてつぷ	あいりん	せせらぎ	多摩川苑	いきいきタウン	すずらん	かわきた	計
徘徊者数(実人数)		5	8	3	12	8	8	5	3	4	56
性別	男性	3	2	1	6	4	2	2	0	2	22
	女性	2	6	2	6	4	6	3	3	2	34
年齢	～69歳	0	0	1	0	1	2	0	0	0	4
	70～74歳	0	2	1	2	1	2	1	1	1	11
	75～79歳	2	2	0	2	2	0	1	0	0	9
	80～84歳	2	0	1	3	1	2	2	1	1	13
	85歳以上	1	4	0	5	3	2	1	1	2	19
延べ徘徊発生数		13	8	3	18	12	10	8	8	5	85
警察へ通報		7	4	3	12	6	9	2	3	4	50
Eメール利用		3	2	2	3	4	4	0	2	2	22
防災無線利用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発見数		13	8	3	18	12	10	8	8	5	85
1時間以内		1	1	0	4	1	3	3	2	0	15
3時間以内		1	2	1	5	4	1	2	2	2	20
6時間以内		3	2	2	6	3	3	0	1	3	23
12時間以内		1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
24時間以内		1	1	0	0	1	1	0	0	0	4
24時間以上		0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
不明		6	2	0	0	3	0	3	3	0	17
発見できていない数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## (5) 平成30年度までの取組み

	取組み	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	
		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
認知症高齢者支援	①認知症家族介護者交流会（専門相談会）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	②認知症サポーター養成講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	③認知症サポーターステップアップ講座			○							○	○	○	○	
	④高齢者SOSネットワーク構築に向けた取組み			○	○				○		○	○	○	○	
	⑤認知症予防啓発パンフレット				○				○		○	○			
	⑥認知症地域資源マップの作成					○	○	○	○	○	○	○	○		
	⑦認知症家族介護者支援講座					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑧認知症啓発講座					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑨多職種連携研修（※1）					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑩関係機関連絡会					○	○	○	○						
	⑪認知症高齢者支援・ 高齢者虐待防止推進会議（※2）					○	○	○	○	○	○				
	⑫認知症対策推進会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑬認知症ケアパスの作成										○	○	○		
	⑭認知症の早期発見・ 治療の仕組みづくりの検討										○	○	○	○	
高齢者虐待防止対策	① 高齢者虐待防止にかかわる検討・ 対策会議		○	○	○										
	②高齢者虐待防止勉強会		○							○	○				
	③関係者研修		○	○	○										
	④ケアプラン指導研修・専門相談会		○	○											
	⑤虐待防止啓発講演会		○	○			○								
	⑥虐待防止啓発							○	○	○	○		○	○	
	⑦高齢者虐待に関する 啓発パンフレットの作成		○						○		○				
	⑧日野市高齢者虐待対応・ 防止マニュアルの作成等	○	○	○	○				○	○	○	○		○	○
	⑨日野警察署との虐待事案連絡会														○

※1 H25 までは介護サービス従事者研修として実施。

※2 H27 より認知症対策推進会議に名称・役割とも変更。

## (6) 認知症を知る月間の広報物

(ポスター)

日野市  
第5回

平成30年度日野市認知症高齢者支援(高齢者虐待防止対策)事業

**9/27** 木

認知症家族介護者支援講座  
在宅介護に役立つ  
「認知症の治療と対応」  
～事例を交えながら医師が解説～  
時間 / 14:00～15:30(開場13:30) 場所 / 七生公会堂

**9月** の  
月間開催  
イベント

無料療養相談会 9/13(木) 13:30～16:00  
ミニ講演会「若年性認知症」について 9/8(土) 14:00～15:00  
Run伴ひの2018 応募者募集 9/15(土) 9:00開始 START地点:日野中央公園  
映画上映「ケアニン ～あなたでよかった～」9/2(日) 14:00～16:00  
認知症サポーター養成講座&認知症サポーターステップアップ講座  
認知症についてのパネル展示  
図書館で関連書籍の紹介

**9/30** 日

認知症市民啓発講座  
**オレンジフェス**  
時間 / 10:30～13:00(開場10:00)  
場所 / イオンホール(イオンモール多摩平の森3F)

- 第一部 みんなで楽しもう! (10:30～11:20)
  - ・三世代で歌う合唱のステージ(三世代で歌う合唱団「響」)
  - ・けん玉パフォーマンスと体験(日本けん玉協会)
  - ・まるでダンスのような「健康体操」を楽しみましょう(ラク・ン/リシュータ)
- 第二部 みんなで知ろう! 考えよう! (11:30～13:00)
 

認知症の予防について考える、豪華専門家のパネルディスカッション

ひのし にんちしょう し げっかん  
**日野市「認知症を知る月間」** 検索

【主催】日野市  
 【協力】鈴の会(認知症家族会)、若年性認知症家族会「芽吹き」、ひのケアマネ協議会、市内グループホーム、市内小規模多機能ホーム、NPO法人 愛隣会、日野市社会福祉協議会、市内地域包括支援センター、市内特別養護老人ホーム 栄護士、(公財)社会教育協会 日野社会教育センター、日野社会福祉士会、Run伴ひの実行委員会、東京都多摩若年性認知症総合支援センター  
 【後援】日野市医師会、日野市歯科医師会、日野市薬剤師会





# 「認知症を知る月間」イベントのご案内

講座・イベントはすべて無料です。定員があるものは申込順となります。

日野市  
第5回

対象：認知症のご本人やご家族、関心のある方

**1** 認知症医療介護者交際講座  
**在宅介護に役立つ「認知症の治療と対応」**  
 ～事例を交えながら医師が解説～  
 講師：望月 諭 先生(日野のぞみクリニック)  
**時間** 14:00～15:30(開場13:30)  
**場所** 七生公会堂  
**定員** 300名  
**注** 日野市高齢福祉課

対象：だれでも参加できます

**2** 認知症市民啓発講座  
**オレンジエス**  
 音楽やダンスを楽しみながら、  
 みんなで「認知症の予防」についても考えよう!  
**時間** 10:30～13:00(開場10:00)  
**場所** イオンモール(イオンモール多摩平の森3F)  
**注** 日野市高齢福祉課

● **第一部** みんなで楽しもう! (10:30～11:20)  
 ・三世代で歌う合唱のステージ(三世代で歌う合唱団「響」)  
 ・けん玉パフォーマンスと体操(日本けん玉協会)  
 ・まるでダンスのような「健康体操」を  
 楽しませよう(ラ・クワンパルシエ)  
 ● **第二部** みんなで知ろう! 考えよう! (11:30～13:00)  
 「認知症の予防」について考える、豪華専門家のパネルディスカッション  
 医師の視点：高橋 徹太郎 先生(多摩平の森の病院 院長)  
 患者の視点：田中 祥子 先生(東京薬科大学 助教)  
 栄養学の視点：正木 直子 先生(マリアス日野管理栄養士)  
 コーディネーター：堀江啓子先生(実践女子大学 教授)



● **各種展示**  
 (栄養士による食事展示と栄養相談コーナー、市内関連施設の紹介コーナーなど)

## 3 各種イベント

**3-1** 映画上映  
**「ケアニン～あなたでよかった～」**  
**日** 9月22日(日) 14:00～16:00(開場13:30)  
**会** Tree HALL  
 (多摩平3-1-1 Tomorrow PLAZA 2F)  
**対** だれでも参加できます  
**定** 70名  
**注** 日野社会福祉士会  
**内** 映画「ケアニン～あなたでよかった～」(105分)  
 ケアニンは介護、看護、医療、リハビリなど、人のケアに関わり、自らの仕事に誇りと愛情、情熱を持っている全ての人を指す。認知症の高齢者たちと関わっていくうちに、「なんとなく」ではじめて介護の仕事に対して向き合うようになる新人介護福祉士の物語。

**3-2** ミニ講演会「若年性認知症」について  
 誰にでも起こりうる「若年性認知症」について、事例を交えながら理解を深めます。  
**日** 9月8日(土)14:00～15:00(開場13:30)  
**会** 東京都多摩青年性認知症総合支援センター(大塚上1-30-18 大竹ビル2階)  
**対** だれでも参加できます  
**定** 20名  
**注** 東京都多摩青年性認知症総合支援センター  
<http://www.care-movie.com/>

**3-3** 無料療養相談会  
 神経内科の医師による無料の個別相談会です。気になることも医師が個別に相談に乗ってくれるありがたい機会です。  
**日** 9月13日(木) 13:30～16:00  
**会** 多摩平交流センター集会所3-1,3-2  
 (多摩平2-9 (多摩平の森ふれあい館内))  
**対** 認知症のご本人やご家族 **定** 12名  
**注** 申し込み必須 NPO法人 愛隣舎 ☎5866-9051

**3-4** Run伴ひの2018 応援者募集  
 認知症の人や家族、支援者、一般の人がリレーをしながらタスキをつなぎゴールを目指すイベントです。ぜひ応援に来てください!!  
 詳細は実行委員会にお問い合わせください。市のホームページをご覧ください。  
**日** 9月15日(土)9:00～  
**会** 日野中央公園(START地点)  
 (神明2-13-2)  
**注** RUN伴ひの実行委員会  
**内** 問い合わせ先  
 Mail: runtomohino2018@gmail.com  
 Tel: 080-2085-1161  
 URL: <http://runtomohino.org/>

**3-5** 認知症サポーター養成講座  
**3-6** 認知症サポーターステップアップ講座  
 受講された方に  
 もらいます  
 期間中も日野市内各地で「認知症」についての学習会を開催予定です。  
 詳しくは各地区の包括支援センター、または市役所高齢福祉課へお問い合わせください

## その他

**4** 認知症についてのパネル展示  
**日** 9月1日(土)～9月28日(金)まで  
**会** 日野市役所1階コピー  
**2** 8月31日(金)～9月14日(金)まで  
 (イオンモール多摩平の森2F)  
**5** 図書館で関連書籍の紹介  
 図書館の司書が認知症の関連書籍を紹介する特設コーナーが設置されます。ぜひこの機会に読んでみてください!  
**日** 9月11日(土)～30日(日)  
**会** 多摩平図書館(日野市多摩平2-9)  
 高橋図書館(日野市三次4-1-12)

## (7) 認知症サポーター養成講座 開催実績

	実施日	対象者詳細	受講者数	包括名
1	5月14日	株式会社ノムラ薬局 薬剤師勉強会	40	すてっぷ
2	5月15日	一般市民	6	すずらん
3	5月16日	地域住民	28	かわきた
4	5月23日	大東京信用金庫日野支店	9	せせらぎ
5	5月29日	地域住民	17	多摩川苑
6	6月1日	日野第四中学校一学年	227	すてっぷ かわきた
7	6月8日	日野市学生	8	あいりん
8	6月25日	地域住民（谷中山 お茶会）	24	多摩川苑
9	6月28日	イーライフ 職員	12	もぐさ
10	7月9日	NPO 市民サポートセンター日野	11	あいりん
11	7月11日	市民（公募）	5	いきいきタウン
12	7月18日	川北クラブ（老人会）	24	かわきた
13	7月18日	一般住民（公募）	8	すずらん
14	8月13日	日野市職員	14	あいりん
15	8月16日	日野市役所新人職員向け	14	すてっぷ
16	9月5日	実践女子大職員	14	あいりん
17	9月11日	一般市民向け	7	すてっぷ
18	9月11日	日野市民	8	あいりん
19	9月13日	地域住民	8	多摩川苑
20	9月14日	一般市民	7	もぐさ
21	9月20日	日野台高校2年1組	41	あいりん
22	9月20日	日野台高校2年2組	38	かわきた
23	9月25日	実践女子大学生・一般市民	100	あいりん
24	9月26日	日野台高校2年7組	38	いきいきタウン
25	9月26日	日野台高校2年5組	40	多摩川苑
26	9月26日	百草園自治会	19	もぐさ
27	9月27日	日野台高校2年3・4組	79	せせらぎ
28	9月27日	日野台高校2年6・8組	77	せせらぎ
29	10月11日	地域住民・地域の自治会	18	あさかわ
30	10月15日	もぐさ駅前薬局 職員	8	もぐさ
31	10月18日	一般住民（公募）	6	すずらん
32	10月22日	日野高校3年2組	39	すずらん

33	10月22日	日野高校3年9組	39	せせらぎ
34	10月23日	日野高校3年1組	39	いきいきタウン
35	10月23日	日野高校3年3組	35	あさかわ
36	10月24日	日野高校3年6組	37	あいりん
37	10月25日	日野高校3年4組	35	せせらぎ
38	10月25日	日野高校3年8組	39	多摩川苑
39	10月26日	日野高校3年7組	39	すてっぷ
40	10月30日	日野高校3年5組	39	もぐさ
41	11月2日	仲田小学校 4年生向け	54	せせらぎ 多摩川苑
42	11月16日	地域住民	9	かわきた
43	11月26日	多摩平3丁目ゆいま〜る入居者と近隣住民	10	あいりん
44	11月29日	明星大学人文学部福祉実践科	57	すずらん あさかわ
45	12月1日	地域住民	7	多摩川苑
46	12月11日	公募	9	すずらん
47	12月13日	地域住民	15	あさかわ
48	12月22日	実践女子大学・3年生	43	あいりん
49	1月18日	日野市第6小学校 5年生	100	あいりん すてっぷ
50	2月4日	一般公募型	11	せせらぎ いきいきタウン すてっぷ
51	2月5日	ふれあいサロンスタッフ	31	いきいきタウン
52	2月22日	第二中学校認知症サポーター養成講座	123	とよだ圏域
53	2月22日	一般市民（公募）	5	すずらん
54	2月22日	日野市立三沢中学校1年生と教員	260	あさかわ
55	2月23日	ぬくもりテラスの参加者	11	いきいきタウン
56	2月23日	豊寿会	13	すてっぷ
57	3月11日	三井住友銀行 行員	7	あさかわ
58	3月22日	ボランティアセンター傾聴ボランティア	16	すずらん
59	3月22日	地域住民（わんわん見守り隊・たまと見守り隊登録希望者）	19	多摩川苑
		計	2096	名

◆延べ受講者数（平成18年度～）：16,415人

## (8) 認知症サポーターステップアップ講座 開催実績

	実施日	対象者詳細	受講者数	包括名
1	5月12日	青葉の会	32	いきいきタウン
2	5月26日	みさわときわクラブ(老人会)	20	もぐさ
3	6月7日	多摩平4丁目都営住民	10	あいりん
4	7月25日	一般市民(公募)	8	すずらん
5	7月31日	地域住民	17	かわきた
6	8月28日	地域住民	17	多摩川苑
7	8月29日	早稲田イーライフ 職員	11	もぐさ
8	9月11日	一般市民向け	7	すてっぷ
9	9月11日	日野市住民	8	あいりん
10	9月20日	富士ライフケアネット(株)多摩あんしん館	31	すてっぷ
11	10月12日	地域住民	20	多摩川苑
12	10月12日	一般市民	18	もぐさ
13	10月12日	認知症サポーター養成講座、基礎編を受講された方	9	いきいきタウン
14	10月24日	一般市民(公募)	8	すずらん
15	10月25日	一般市民(公募)	8	すずらん いきいきタウン かわきた
16	10月25日	地域住民・地域の自治会	8	あさかわ
17	11月29日	地域住民	8	かわきた
18	12月3日	ゆいま〜る入居者、多摩平3丁目住民	11	あいりん
19	12月13日	地域住民	15	多摩川苑
20	1月16日	地域住民	15	あさかわ
21	2月4日	一般公募型	11	せせらぎ いきいきタウン すてっぷ
22	2月11日	地域住民	26	多摩川苑
23	3月23日	公募(一般市民)	12	すずらん
計			330	名

◆延べ受講者数(平成27年度～): 791人





平成 30 年度認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業  
実施報告書

発行年月 平成 31（2019）年 3 月

企 画 日野市健康福祉部高齢福祉課  
〒191-8686 東京都日野市神明一丁目 12 番地の 1  
電話 042-514-8496（直通）